



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月13日

東

上場会社名 株式会社Amazia

上場取引所

コード番号 4424

URL <https://amazia.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐久間 亮輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO

(氏名) 神津 光良

TEL 03-6415-3435

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績(2025年10月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	2,446	17.5	△101	—	△96	—	△65	—
2025年9月期第3四半期	2,082	—	△323	—	△321	—	△326	—

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 △65百万円(—%) 2025年9月期第3四半期 △327百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	△9.99	—
2025年9月期第3四半期	△49.66	—

(注) 1. 2024年9月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2025年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	1,479	816	52.6
2025年9月期	1,461	907	57.7

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 777百万円 2025年9月期 843百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,321	16.8	△123	—	△121	—	△99	△15.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) 株式会社リーデックス、除外 1社(社名) -

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年9月期3Q	6,757,800株	2025年9月期	6,757,800株
2026年9月期3Q	180,504株	2025年9月期	180,504株
2026年9月期3Q	6,577,296株	2025年9月期3Q	6,577,296株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結範囲の重要な変更に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループの主要な事業領域である電子書籍市場におきましては、インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告書2026」によると、2025年度の市場規模は6,846億円（前年度比143億円増、2.1%増）と推計され、2030年度には7,500億円程度への拡大が予測されるなど、市場は引き続きなだらかに増加傾向にあります。

一方で、電子書籍市場の競争環境は厳しく、アクティブユーザー数が減少傾向にあります。

このような市場環境の中で、当社グループはエンターテインメント事業において、主力サービスである「マンガBANG!」の収益性の改善及びオリジナル作品の制作を強化するとともに、前期に立ち上げたITソリューション事業において、事業の立上げ及び拡大に向けた先行投資に注力しました。その一環として、2026年3月31日付で株式会社リーデックスの全株式を取得し、同社を新たに連結の範囲に含めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,446,437千円（前年同四半期比17.5%増）となりました。利益面については、営業損失は101,010千円（前年同四半期は営業損失323,105千円）、経常損失は96,426千円（前年同四半期は経常損失321,817千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は65,676千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失326,630千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（エンターテインメント事業）

「マンガBANG!」において、広告枠の増加及び周年イベントや様々なキャンペーン施策を行ったことで、広告ARPUは改善しましたが、費用対効果を考慮して広告宣伝費を抑制した影響でMAUが減少し、結果として課金収益が減少しました。

一方で、将来の利益の源泉となるオリジナル作品（WEBTOON含む）の制作に引き続き注力した結果、既存巻の売上も増加するなど、マンガBANGコミックスの売上は好調に推移しました。また、2025年2月に開始した越境ECサイト「Fandom Tokyo」は、当第3四半期連結累計期間の売上高が340百万円を超えるなど、好調に推移しました。

この結果、売上高は2,261,348千円（前年同四半期比10.1%増）、セグメント利益は145,305千円（前年同四半期はセグメント損失42,238千円）となりました。

（ITソリューション事業）

SES（システムエンジニアリングサービス）事業では、株式会社リーデックスを新たに連結子会社化し、当第3四半期連結累計期間より損益計算書を連結したことや、積極的に採用活動を行ったこと等により、エンジニアの確保及び取引先基盤の拡大が進み、売上高は好調に推移しました。他方で、インターネット広告を商材としたSEOメディア及びポイ活アプリでは、集客及び収益化が想定を下回り、売上高が低調に推移しました。

この結果、売上高は185,089千円（前年同四半期比565.2%増）、セグメント損失は8,407千円（前年同四半期はセグメント損失38,022千円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,479,899千円となり、前連結会計年度末に比べ18,343千円増加いたしました。これは主に、のれんが71,056千円、投資その他の資産のその他が44,627千円、商品が40,205千円増加した一方、現金及び預金が153,370千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は663,184千円となり、前連結会計年度末に比べ108,731千円増加いたしました。これは主に、未払金が79,554千円、未払法人税等が41,116千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は816,714千円となり、前連結会計年度末に比べ90,388千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が65,676千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の連結業績予想につきましては、2026年6月30日に公表した通期業績予想から変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、公表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

今後、業績予想に変更があった場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	460,589	307,218
売掛金	501,597	470,155
商品	15,731	55,937
コンテンツ	28,973	42,526
未収還付法人税等	-	326
その他	129,485	150,832
流動資産合計	1,136,376	1,026,996
固定資産		
無形固定資産		
のれん	-	71,056
無形固定資産合計	-	71,056
投資その他の資産		
敷金及び保証金	222,054	232,093
投資有価証券	103,125	103,125
その他	10,000	54,627
貸倒引当金	△10,000	△8,000
投資その他の資産合計	325,179	381,845
固定資産合計	325,179	452,902
資産合計	1,461,555	1,479,899
負債の部		
流動負債		
買掛金	177,490	158,036
未払金	156,573	236,128
未払法人税等	4,623	45,739
引当金	2,250	5,980
前受金	171,481	149,057
その他	31,034	68,241
流動負債合計	543,452	663,184
固定負債		
関係会社事業損失引当金	11,000	-
固定負債合計	11,000	-
負債合計	554,452	663,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	366,724	366,724
資本剰余金	363,010	363,010
利益剰余金	246,136	180,459
自己株式	△132,346	△132,346
株主資本合計	843,524	777,848
新株予約権	63,579	38,866
純資産合計	907,103	816,714
負債純資産合計	1,461,555	1,479,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,082,553	2,446,437
売上原価	1,697,212	1,788,448
売上総利益	385,341	657,988
販売費及び一般管理費	708,446	758,999
営業損失(△)	△323,105	△101,010
営業外収益		
受取利息	473	648
為替差益	-	3,603
受取手数料	1,350	779
その他	1,110	510
営業外収益合計	2,934	5,541
営業外費用		
支払利息	-	166
為替差損	1,647	-
オフィス移転費用	-	791
営業外費用合計	1,647	957
経常損失(△)	△321,817	△96,426
特別利益		
投資有価証券売却益	-	770
貸倒引当金戻入額	-	2,000
関係会社事業損失引当金戻入額	-	11,000
新株予約権戻入益	-	24,712
特別利益合計	-	38,482
特別損失		
減損損失	-	1,468
関係会社事業損失引当金繰入額	5,000	-
特別損失合計	5,000	1,468
税金等調整前四半期純損失(△)	△326,817	△59,412
法人税等	657	6,264
四半期純損失(△)	△327,475	△65,676
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△844	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△326,630	△65,676

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△327,475	△65,676
四半期包括利益	△327,475	△65,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△326,630	△65,676
非支配株主に係る四半期包括利益	△844	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更に関する注記)

中間連結会計期間において、株式会社リーデックスの全株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。なお、2026年3月31日が株式取得日であることから、中間連結会計期間においては貸借対照表のみ連結し、当第3四半期連結会計期間より損益計算書を連結しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額については、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	－千円	－千円
のれんの償却額	－千円	3,739千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	エンターテインメント事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
ユーザー向け売上高	1,393,379	－	1,393,379	－	1,393,379
法人向け売上高	661,348	27,825	689,174	－	689,174
顧客との契約から生じる収益	2,054,727	27,825	2,082,553	－	2,082,553
その他の収益	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	2,054,727	27,825	2,082,553	－	2,082,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	－	－	－	－	－
計	2,054,727	27,825	2,082,553	－	2,082,553
セグメント損失(△)	△42,238	△38,022	△80,261	△242,843	△323,105

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△242,843千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	エンターテインメント事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
ユーザー向け売上高	1,488,056	—	1,488,056	—	1,488,056
法人向け売上高	773,292	185,089	958,381	—	958,381
顧客との契約から生じる収益	2,261,348	185,089	2,446,437	—	2,446,437
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,261,348	185,089	2,446,437	—	2,446,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,261,348	185,089	2,446,437	—	2,446,437
セグメント利益又は損失（△）	145,305	△8,407	136,898	△237,909	△101,010

(注) 1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△237,909千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

中間連結会計期間より、「ITソリューション事業」セグメントにおいて、株式会社リーデックスの株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。当該事象によりのれんが、当第3四半期連結累計期間において74,796千円発生しております。